

器具器械(22)検眼用器具
一般医療機器 直像検眼鏡(12817000)

e・スコープ 検眼鏡

【警告】

- ・本製品の使用直後の電球交換は、電球とその周辺部が高温になっている場合がございますので、十分ご注意ください。
- ・本製品を使用し、患者の眼底に直接照射する光量は、必要最小限として下さい。
- ・本製品使用時の照射時間は片側1分を越えないようにして下さい。
- ・医師または訓練を受けた方以外のご使用は避けてください。

【禁忌・禁止】

- ・本製品の分解、改造、修理をおこなわないでください。
- ・本製品の滅菌は行なわないでください。
- ・本製品と他社アクセサリーの併用は避けてください。

【形状・構造等】

1. 構成

- | | |
|----------|----------------------|
| 品 番 | 仕 様 |
| 2122-203 | e・スコープ検眼鏡(乾電池式、ホワイト) |
| 2123-203 | e・スコープ検眼鏡(乾電池式、ブラック) |

2. 寸法及び質量

寸法: L=約170mm x 約25mm 重量:約140g

3. アクセサリー

予備電球

4. 動作原理

- ・検眼鏡内の電球から出た光は、集光レンズ、対物レンズを介して反射鏡により前面へ照射される。

【使用目的、効能又は効果】

- ・眼底病変の観察、検査を行なうための眼底検査機器です。

【品目仕様等】

- ①電球定格 3. 7V LED
- ②補正レンズ -20D ~ +20D
- ③アパーチャー 6種類(固定スター、ラージ、スモール&セミサークル、レッドフリーフィルター、ブルーフィルター)

【操作方法又は使用方法】

操作方法

1. 検眼鏡ヘッドとハンドルを接続させます。
2. ハンドル上部のスイッチを上を押し上げると点灯します。
4. 検眼鏡ヘッド先端部から光が照射されます。
5. スwitchを下にさげると消灯します。

【使用上の注意】

- ・滅菌は行なわないでください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

- ・長期間使用しないときは、検眼鏡ヘッドとハンドルを切り離し、乾電池を取り出し、金属製品との接触をさけ、また高温・多湿な場所を避けて保管してください。

【保守・点検に係る事項】

1. 電球交換

- ・本製品の使用直後の電球交換は、電球とその周辺部が高温になっている場合がありますので、十分冷却してから電球を交換するか、布などで電球を掴んで取り出してください。

なお、電球交換時、電球の球面を素手で触らないようにしてください。

—電球交換の手順—

1. 検眼鏡ヘッドを回してハンドルと分離します。
2. 検眼鏡ヘッドの接続側の中心に、電球があるのが確認できます。
3. 古い電球をヘッドから引き抜きます。
4. 新しい電球を差し込みます。

—乾電池の交換—

1. 検眼鏡ヘッドを回してハンドルと分離します。
2. ハンドルから乾電池を取り出します。
3. 乾電池をハンドル内に入れてください。
4. ハンドルと検眼鏡ヘッドを接続して下さい。

—クリーニング—

検眼鏡ヘッド及びハンドルは、お湯による清拭クリーニングが可能です。検眼鏡ヘッド及びハンドルは、防水性ではございませんので、液体への浸漬は行なわないでください。また、オートクレーブ、EOGガス等、滅菌も行なわないでください。

【包装】

e・スコープ検眼鏡 : 1箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

日本ライト株式会社

神戸本社: 〒651-0087 神戸市中央区御幸通4-1-15 廣栄ビル3F
TEL 078-231-8731 FAX 078-231-8055

製造業者

Rudolf Riester

ドイツ

(お問合せ先)

日本ライト株式会社

神戸本社: 〒651-0087 神戸市中央区御幸通4-1-15 廣栄ビル3F
TEL 078-231-8731 FAX 078-231-8055